



大腸内視鏡 検査の流れ

はじめに

- ①検査を受ける前に一度診察を受けていただきます。
 - ②予約時に食事・下剤について説明させていただきます。
 - ③常用薬がある方は、予約時にお伝え下さい。
- ※特に抗凝固薬、糖尿病薬などは必ずお伝え下さい。

検査前日

- ①予約時にお渡しした検査食をお食べ下さい。それ以外のものは食べないで下さい。
- ②水分摂取を心がけて下さい。
※乳製品・つぶ入りジュース・果汁100%ジュースはやめて下さい。
- ③午後6時と8時に下剤を飲んで下さい。

検査当日

- ①朝食は食べないでご来院下さい。
- ②高血圧のお薬を服用している方は、内服してご来院下さい。
- ③鎮静剤を使用する場合、患者様は当日中お車の運転ができなくなりますので、必ずお迎えの手配をお願いします。

ご来院後

- ①9時までにご来院していただき、前処置をします。大腸をきれいにする下剤1ℓを1時間かけて飲んでいただきます。
- ②下剤服用後、何度かトイレに通うと液体のような便(水様便)になります。看護師が便の状態を確認いたします。黄～透明のような便になれば、検査が可能となります。

内視鏡室では①

- ①大腸検査用のパンツに着替えていただきます。
- ②検査台へ移動していただき、点滴をします。
※点滴は鎮静剤を使用する場合のみ
- ③鎮静剤を注射します。
- ④肛門から内視鏡を挿入し、検査を開始します。
- ⑤検査は数十分で終了します。

内視鏡室では②

- ⑥検査終了後、90分はお休みいただきます。
 - ⑦休んでいただいた後、お腹のレントゲンを撮ります。
 - ⑧医師より検査結果の説明があります。
- ※組織検査をされた方は、後日再度来院していただき、結果説明をさせていただきます。